

市主催のイベント等の開催に関する留意事項について（令和2年2月21日現在）

新型コロナウイルス感染症の現状等を踏まえ、今後の市主催のイベントの開催に当たっては、以下の点に特に留意し、各部局において、開催の是非、内容の変更などを判断すること。

《イベントの開催について》 ～複数要素を考慮して判断～

○以下に掲げるような会場の形態、イベントの内容など複数の要素を十分に考慮し、開催の是非（中止・延期）、内容の変更などを、各部局において判断すること。

- ・開催場所
 - 一般に屋外よりも屋内の方が感染リスクが高い。
 - なお、屋内であっても換気が十分に行える場合は感染リスクを低減させる。
- ・想定される主な参加者の属性
 - 高齢者、妊婦、基礎疾患をお持ちの方等は感染した場合の重症リスクが高い。
- ・規模
 - 不特定多数が参加する場合は感染リスクが高くなる。
 - また、参加者の密度が高いことが想定されるときも感染リスクは高まる。
- ・展示物
 - 不特定多数の者が手に取るような展示物は接触感染のリスクが高くなる。
- ・飲食物の提供
 - 飲食物の提供は感染リスクが高まる。
 - 希望者のみが飲食できる形態とできるのであれば、望ましい。

《参加者について》 ～参加はあくまで自己判断で！～

- 風邪の症状がある方には、参加を控えて頂くよう周知すること。
- イベントの周知についても、参加の呼びかけを強制することのないようにすること。
- 参加する方には、咳エチケットや頻繁な手洗いなどの実施を心がけて頂くよう、事前の周知及び会場での周知に努めること。

《イベントの内容について》 ～感染リスクを減らす取組を～

- 会場の入り口にアルコール消毒液を設置する、屋内の場合はこまめに喚起するなど、可能な範囲での対応を検討すること。
- 不特定多数の者が手に取ることが想定される展示物などについては、接触感染の防止の観点から、その必要性を改めて検討するなど、感染リスクの低減に向け、その内容を検討すること。